



補正予算など16議案を可決

善福寺川緑地での遠足を楽しむ、桃井第二小学校の児童

今号の掲載内容

スマホで議会をのぞいてみませんか	2
区政を問う 一般質問 など	3~6
議会に関わるさまざまな会議を 紹介します	6
委員会の活動報告 など	7
議案等の概要と審議結果	8

本紙には随所に二次元コードがあります。これをスマートフォン等で読み込むと、該当の
情報に素早く簡単にアクセスできます。



例

令和3年 第2回定例会

「杉並区事務手数料条例の一部を改正する条例」などを可決

第2回定例会は、5月31日から6月17日まで18日間の会期で開催されました。初日から4日間は、20名の議員が区政一般について質問しました。今定例会では、補正予算案3件、条例案5件など16議案の審議を行い、全て原案どおり可決しました。

また、第4回臨時会が7月7日に1日間の会期で開かれ、新型コロナウイルス感染症対策等に係る補正予算案を審議しました(議案等の審議結果は8面をご覧ください)。

スマホで議会をのぞいてみませんか

自宅や外出先で気軽に議会の様子を見られないかな。



議会を傍聴してみたいけど、コロナ禍だし、どうしよう。



忙しいし、気になる話題のみを調べたいな。



区議会での話し合いの様子は、ご自身のライフスタイルに合わせて、お手持ちのスマートフォン等でご覧になれます。



議会中継

いつでもどこでもスマホでチェック!

スマートフォンやタブレット端末、パソコンで議会のライブ中継や録画中継をご覧になれます。



◀議会中継にアクセスできます。

●ライブ中継について


杉並区議会の議場内に設置したカメラを通じ、本会議の様をライブ中継(生配信)でご覧いただくことができます。本会議は定例会や臨時会ごとに開催しており、定例会は毎年2月、5月、9月、11月に招集されます。

●録画中継について

既に終了した会議については、録画中継でご覧いただけます。以下の会議で録画中継を行っています。

- ・本会議(定例会や臨時会ごとに開催)
- ・予算特別委員会(毎年2月・3月に開催)
- ・決算特別委員会(毎年9月・10月に開催)



杉並区議会ホームページ→議会中継のバナー  → 「ライブ中継」または「録画中継」を選択
※録画中継は会議終了のおおむね24時間後に「速報版」を、1週間後に質問者ごとの「詳細版」をご覧になれます。

会議録の検索

気になる議員や話題のトピックを検索!

キーワードや議員名などで、会議録の中から興味のある部分を抽出することができます。
※会議録とは、本会議や委員会での議員の質問や区長等の答弁を詳しく記録したものです。



◀会議録の検索にアクセスできます。




①「詳細検索」をクリック

②例えば、検索語に「公園」と入力して、「検索実行」ボタンをクリックすると…(他の条件は必要に応じて選択)



③検索語が含まれる会議録が抽出されます。下線部をクリックすると、内容をご覧になれます。

杉並区議会ホームページ→会議録検索のバナー  → 「本会議の会議録検索」または「委員会の会議録検索」を選択
※会議終了のおおむね2カ月後からご覧になれます。

※ライブ中継・録画中継は、ご視聴の環境によっては通信料が発生する場合があります。

区政を問う 一般質問

区政全般にわたり、区長をはじめとする執行機関に対して行う質問を一般質問といいます。

5月31日、6月1～3日に20名が質問しました。その要旨をお知らせします。

※二次元コードを読み込むと、全体の質疑応答を質問者別の動画でご覧になれます。

子どもの居場所を確保 杉並の地域産業発展に 尽力を！



矢口やすゆき (自民)

問 子どもの居場所づくりについて今後の方針を問う。

答 これまでの取組を加速化し、多様なニーズに添えていく。

問 地域で居場所をつくる「こどもの居場所創設事業」。同事業の取組は多くの分野にまたがっており、行政の組織連携の充実が必要と考えるが見解を伺う。

答 未来ある子どもの育成と生活の質の向上という観点を中心に据えながら、関係組織が連携し引き続き研究していく。



問 今後の地域産業を担う創業者に対し、更なる支援を求める。

答 創業支援策を多角的な視点から鋭意検討中。支援証明書の活用機会の拡大も併せて検討。

問 杉並ならではの事業者の魅力や知名度アップにつながる取組の積極的な推進を求める。

答 区内産業の良さを区民と共有することで、区への愛着度を高めることが期待できる。今後も、取組の充実を図りたい。

問 これからの地域産業について区の想いを伺う。

答 新たな時代にふさわしい杉並の地域産業をより一層発展させることができるよう、着実に取り組んでいく。

子ども・若者育成支援 大綱と新子育て安心プランについて



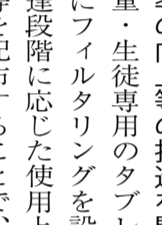
今井ひろし (自民)

問 子どもたちが自身の健康を維持・増進できるように、体系的に安全教育・健康教育を推進することや、ヤングケアラーの早期発見について区教委に問う。

答 今後も、学習指導要領に基づき、安全教育・健康教育を適切に進めていく。また、支援が必要な児童・生徒を早期発見し、関係機関と適切な連携を図ることができるよう努めていく。

問 性被害やSNSに起因する犯罪を防ぐため、フィルタリング利用率の向上等の推進を問う。

答 児童・生徒専用のタブレット端末にフィルタリングを設定し、発達段階に応じた使用上のルール等を配布することで、ICTの安全な活用を進めている。



問 待機児童ゼロを継続するため、今後の取組を問う。

答 園庭を十分に確保することや、地域の子育て支援のためのスペースを設置するなど、保育および子育ての質にも資する施設整備を進めていく。

問 新子育て安心プランの保育士宿舎借り上げ支援事業は、どのような取り扱いになったのか。

答 国と同様の特例措置を適用していく。

ワクチンの迅速な接種 のためにも、予約システムの改善を!!



富田たく (共産)

問 新型コロナウイルスの第4波は深刻な事態。区の認識と基本姿勢は。

答 流行を繰り返し、感染の制御が難しい状態。医療体制の維持・拡充、隔離政策、ワクチン政策を基本に確実に進めていく。

問 新型コロナの第4波は深刻な事態。区の認識と基本姿勢は。

答 流行を繰り返し、感染の制御が難しい状態。医療体制の維持・拡充、隔離政策、ワクチン政策を基本に確実に進めていく。



問 日本のワクチン接種は世界で128位と立ち遅れている。接種を迅速に進めるには手続きの円滑化ときめ細かな支援が必要。予約システムの分りづらさ、空き枠の確認、1度に2回分の予約等、予約方法を改善し高齢者の負担を軽減することが必要。

答 区民の利便性向上のために、システムの改修が可能であるか検討したい。

問 コールセンターが有料回線であることも予約の妨げになっている。無料回線にすることを提案するが、いかがか。

答 料金の受益者負担については、不相当とは考えていない。

問 予約が済んでいない高齢者に対し親身なサポートが必要。プッシュ型の予約サポートの実施を提案するが、いかがか。

答 相談があった場合には適切に対応したい。また、いろいろなアプローチについては考えていきたい。

安全・安心で暮らしやすい「まち」杉並であるために



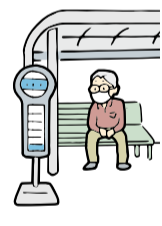
井原太一 (自民)

問 震災救援所における要配慮者への対策と緊急医療救護所、福祉救援所等の取組を問う。

答 避難生活の質向上を図り、大規模災害の発災時の医療連携体制の確保・充実、福祉救援所の確保に努めていく。

問 高齢化に伴い「まち」のありさまが変わってきている。新たな地域交通の整備について問う。

答 地域公共交通計画の策定に取り組んでいく。



問 京王線鉄道立体交差と新たなまちづくりに対する区の姿勢を問う。

答 総力をあげ、まちづくり方針に定める各駅周辺の将来像の具体化に向けた取組を進める。

問 救急医療の整備、地域医療体制の充実と感染症対策への取組を問う。

答 救急医療体制については、特に不足しがちな小児急病診療を中心として体制の充実を図ってきた。区がこれまで培ってきた地域医療連携をより発展させ、地域医療のさらなる充実を努める。状況に応じた感染症対策を、区民の安全と安心を守っていく。

ワクチン接種会場の外の梅雨対策にテントと椅子設置を!



浅井くにお (自民)

問 65歳未満の方へのワクチン接種予定は。また、個別接種の実施では接種場所の数と予定、地域的偏りをさせない対策を。

答 7月中旬からと計画。個別接種は、区内202の診療所で6月11日から順次予定し、地域的偏りに配慮する。

問 新たな基本構想策定では、コロナ禍で税収の落ち込みは確実、社会経済情勢をどう展望し、総合計画・実行計画にどのような財源の裏付けを持たせるのか。

答 財政計画は、正確性を確保した財源の見通しを示す必要があるため、計画期間を3カ年とする方向で検討を進めていく。

問 善福寺川上流の下水道事業で今後残る工事内容、予定は。

答 善福寺川流域(上流)合流式下水道改善事業では、貯留管本体と取水施設5カ所の整備が完了し、残りは令和5年度末の完成を目指すと同っている。

問 農福連携農園は、無限大の魅力と可能性を感じる。農地の新しい価値の創出を願う。杉並の農業を発展させるための振興策を区はどう考えているか。

答 都市農地の保全と農業振興に取り組んでいく決意である。



教育(オンライン化、不登校、肌着、置き勉)、保育の質



松本みつひろ (無維)

問 遅刻・欠席連絡をオンライン化し、教員・保護者の負担を軽減することについての見解は。

答 遅刻・欠席連絡のオンライン化を、学校日より情報共有やアンケートと併せて実施する。教員・保護者の負担軽減は重要。

問 オンラインホームルームへの不登校児の参加実績は。

答 21校で実績がある。

問 体育の授業時に肌着等の着用が禁止されている学校があるか。速やかに改善を求める。

答 数校あった。社会通念に照らし適切な対応を行うよう各校を指導し、肌着着用の際は替えるの肌着を持参させる等している。

問 「置き勉」の実施状況は。

答 各学校内で共通認識を図り、適切に実施している。

問 委託費の弾力運用が保育の質を下げるという指摘について、区はどのように考えるか。

答 必要な人件費等の支出が行われた上で認められており、弾力運用が直ちに保育の質低下につながるものではないと考える。

問 「こぼる」にモデル賃金が掲載されている園は幾つあるか。

答 令和元年度100園あった私立認可保育園92園が掲載。

がんと闘う区民を支える
がん対策の一層の充
実を！



中村康弘
(公明)

問 区が総合的ながん対策を開始して約10年が経過したが、この間の取組の総括を伺う。

答 がん予防の普及啓発、がん検診の受診率向上、患者支援や在宅療養の充実などに取り組みできた。がんを原因とした死亡率が大幅に減少し、区のがん対策は一定の成果を得たと考える。

問 区はコロナ禍の中、どのように受診を促す工夫を行っていたか。また、がん検診を原因としたコロナ感染事例はあるのか。

答 広報やHP等で周知に努めている。区内でがん検診を原因としたコロナの感染事例はない。

問 がん患者のQOL(生活の質)の維持向上への取組を充実させる必要があると考えるが。

答 がん治療と就労の両立支援に関する講演会等を開催してきたが、今後は、診断を受けてからの働き方や家事育児についてなど、当事者からのメッセージも動画等を活用して紹介する。



問 小中学校でのがん教育に関して今年度の取組予定を伺う。

答 外部講師を招聘した出前授業等を行い、生涯にわたる心身の健康を保ち、明るく豊かな生活を営む態度を養っていく。

子どもの育ちを支え、
脱炭素社会に向け長期
的視野で前進を



山本あけみ
(立民)

問 公園、児童館、学童クラブ、プレパーク、児童養護施設退所者支援、不登校に関し要望。区で育つ全ての子どもたちが安心して居場所を持ち、自分らしく成長していく、区がそれを全力で支えるよう願うが見解は。

答 子どもたちにとって住み慣れた地域や学校等の中に安全・安心に過ごせる居場所があり、自分らしくのびのびと成長していくことは大変重要。新基本構想の議論も踏まえ、地域の方々等多様な主体と連携し、個性に応じた育ちを全力で支えていく。

問 今年度進める環境基本計画策定は重要な転換点。脱炭素社会実現に向け住宅やまちづくり、公共建築物等、担当課をまたぎ、どう目指すか意気込みは。



答 改正地球温暖化対策推進法が成立。これまでの取組の継承・充実に加え、新施策等を検討し環境施策を前進させる。

問 次期区立施設再編整備計画ではコストや長期的視点で建設的議論につながると考えるが。

答 社会経済環境の変化や将来の行政需要を踏まえ、コストの観点も含め長期的展望の計画は必要。理解や関心を高めていく。

遊びの拠点・児童館守
れ。西荻の道路拡張が
再開発を誘導



山田耕平
(共産)

問 児童館は、子どもの意思で自由に遊びに参加する権利が保障されていた。一方、放課後等居場所事業は学校施設を使用する制約もあり、自由な遊びが保障されない。子どもの主体的な遊びの拠点である児童館の維持を。児童館廃止は計画化される段階で子どもたちの声を聞くことなく進められてきた。西荻北・善福寺の両児童館再編も同様。区の姿勢は児童の権利に関する条約「子どもの最善の利益を考慮」「子どもの意見表明権を確保」に反する。両児童館は計画化前の段階で児童の意見を聞くべき。手続きのやり直しを。

答 施設再編は「子どもの最善の利益」に合致する。子どもの意見を聞くことは大事だが、子どもの意見では判断が難しい。

問 西荻窪駅南側にタックスヘイブンを置く法人が入り込み、用地買収等が行われている。補助132号線の道路拡張が引き金となっており、道路整備のあり方に問題がある。

答 2016年以降、所有者調査を行っていないため詳細は把握していない。事業化の際、改めて確認し用地確保に努める。



くらしへの支援を／区
ゆかりの芸術家と作品
鑑賞の拡充を



くすやま美紀
(共産)

問 国は、生活保護の要保護者が扶養照会を拒んでいる場合は特に丁寧に聞き取るよう運用改善を求める事務連絡を出した。各福祉事務所に徹底されているのか。扶養照会を拒む申請者の意向が尊重されているのか。

答 これまでも、要保護者の気持ちに寄り添い、意向を十分に尊重し手続きを進めてきた。

問 生理用品の無料配布について一過性の取組でなく継続すること。小中学校のトイレに生理用品を常備することを求める。

答 効果的な配布方法や継続的な取組の必要性を検討していく。小中学校では、保健室に常備し適宜配布を行っている。

問 杉並区ゆかりの芸術家とその作品の鑑賞を広げるために、天沼の郷土博物館分館の拡充や、ネーミングの工夫を検討すべき。

答 分館は公園施設の一部に位置付けられており、様々な制約があり拡充は困難。名称は定着しており、変更は考えていない。



問 文化芸術振興に対する基本姿勢、理念、責務等の条例制定の検討に入るべきではないか。

答 条例は義務付けられていないため、制定は考えていない。

地盤調査が不十分な外
環トンネル工事再開は
陥没空洞の危険



けしば誠一
(平和)

問 区は工事再開を認める条件をどのように考えているか。

答 原因究明および工事と関係があった場合の再発防止策の徹底を図るとともに、区への十分な説明を事業者へ要請している。

問 事故の根本原因であるボーリング調査の不十分性に関して、国はどう説明しているのか。

答 微動アレイ調査も実施したと聞いている。

問 今後、調布と類似する地盤4力以外の地域で杉並も含めた詳細な地盤調査が必要では。

答 追加ボーリングの実施を国などの事業者へ既に求めている。

問 工事再開について、緻密な再発防止策を明らかにし、沿線住民の合意を得てから行うべきではないか。

答 沿線住民の理解を得て進める必要があると認識している。

問 「地上に影響を及ぼすことはない」とした大深度法の前提が崩れた事故を経て、大深度法の問題に「疑義あり」と言及した区の見解をお聞きする。

答 区としては、大深度地下の工事の影響で陥没・空洞事故が発生したことを受け、疑義を感じざるを得ないと認識している。

ヤングケアラー・
ひとり親家庭支援は
当事者目線で強化を！



奥田雅子
(平和)

問 ひとり親支援について、その家庭に合った寄り添い型の相談ができるかと強いが、どうか。

答 丁寧な聞き取りや必要に応じた手続きの同行等を行っている。今後も相談者と共に考え、必要な支援を提供していく。

問 ひとり親家庭支援の現場が持つ情報や課題について共有する機会が必要だと考える。

答 地域で支援に携わっている方々の意見もしっかりと受け止めて、実態把握に努めていく。

問 ヤングケアラーの実態について認識し、理解することが、早期発見・早期対応には欠かせない。福祉や教育分野などでの研修にヤングケアラーの視点が盛り込まれているか確認する。

答 要保護児童対策地域協議会の構成員向け研修等で取り上げ、周知に努めている。加えて、管理職や養護教諭、生活指導主任等を対象に研修を行っていく。



問 子どもの未来を奪うヤングケアラーの問題への区の考えは。

答 全ての子どもが家庭環境に左右されずに、将来の選択ができるよう、地域全体で見守る環境を整え、子どもたちの未来への歩みをしっかりと支えていく。

議
会
日
誌

《5月》

11日 議会運営委員会

18日 本会議

保健福祉委員会

総務財政委員会

19日 議会運営委員会

本会議

20日 各常任・特別委員会

21日 議会運営委員会

31日 議会運営委員会

本会議

《6月》

1日・2日 本会議

3日 議会運営委員会

本会議

4日 議会運営委員会

本会議

5日 区民生活委員会

6日 保健福祉委員会

7日 都市環境委員会

8日 文教委員会

9日 総務財政委員会

10日 議会運営委員会

11日 議会運営委員会

※掲載している一般質問の内容は当時の発言をもとに構成しているため、現在の状況とは異なる場合があります。

接種体制とアビガン、公園ドッグラン、教科書について問う



佐々木千夏 (連携)

問 ワクチン接種体制について、国や都へどう要請してきたか。

答 これまでも、十分な量のワクチン供給と配布スケジュールを早く示すことを要請してきた。

問 アビガン使用を検討しては、

答 主治医がリスクと便益を熟慮した上で投与の判断を行うべきものとする。

問 馬橋公園にドッグランの設置を検討していただきたい。

答 設置の予定はないが、都立公園での設置に向けた調整を、都をはじめ区の関係部署と連携・協力し進めている。



問 眞子さまのご結婚に反対する要望や、陸上自衛隊の機関銃設計図を流出させた企業に抗議し、再発防止策を求める要望を国に提出すべき。

答 皇族のご結婚については、区が賛否を表明すべきことではない。武器の設計図の外国企業への流出については、区として国に要望を出す考えはない。

問 「従軍慰安婦」という用語を用いることは誤解を招く恐れがある」とする答弁書が閣議決定されたが、これを踏まえ副読本を選定する必要があると考える。

答 副読本の選定は必要ない。

不合理な雇止め、保育士給与の中抜き、扶養照会と関係途絶



奥山たえこ (連携)

問 会計年度任用職員は、長期間働いてもらう方が職務経験を蓄積することで、公共サービスの質の確保に資する。5年の雇止めは誠に不合理である。民間では、5年を超えると無期労働に転換ができる制度がある。

答 公務員は労働契約法の適用が除外されており、制度の抜けど利用との指摘は当たらない。

問 事業者が「処遇改善金」を受給しながら保育士には支給していないケースはないか。

答 処遇改善等加算金とキャリアアップ補助金については、実績報告により確認をしている。弾力運用を行う際は、都へ協議を行い適正であることが確認されて初めて運用が図られ、区でもその内容を把握している。

問 生活保護の音信不通期間は大体10年くらいで運用していたもつと短くして、5年でも扶養照会しないケースがあるか。



問 東京近郊、都内に親族が居住する場合で、過去1年以上の間、交流関係が全く途絶えている場合、これを否定する明確な根拠がないのであれば、扶養照会を省略してよいとなっている。

答 改めて確認したところ、平成30年度、NPOとして都に提出した会計報告には計上されているものの、区への会計報告に計上されていない約200万円の助成金収入があると判明。

疑惑まみれの座・高円寺、ついに助成金未計上が発覚！



田中ゆうたろう (連携)

問 TOCOGが掲載した日本地図に対し、韓国は竹島を削除せよと抗議。当区は同国瑞草区と交流を結んでいるが、意義はあるのか。今回のホストタウン事業を契機に、知られざる親日国ウズベキスタンの都市と新たに交流協定を結んでほしい。

答 大会終了後に改めて双方で考えていくべき。

問 東京都の尖閣諸島寄附金を活用して、公務員の常駐施設の建設を国に強く求めるよう、都に働きかけよ。

答 その考えはない。

問 日本維新の会のM区議らの立て看板やポスターの無断掲示について、法的措置を徹底せよ。

答 これらの行為は、軽犯罪法に抵触する可能性があるため、警察署との連携を強化する。

問 座・高円寺の指定管理者から区への会計報告において、助成金の未計上がないか調べよとかねて求めているが。

答 改めて確認したところ、平成30年度、NPOとして都に提出した会計報告には計上されているものの、区への会計報告に計上されていない約200万円の助成金収入があると判明。



民間委託化学童クラブ 児童館と比べ保育の質低下が明らかに



松尾ゆり (連携)

問 東原児童館が廃止され学校内に移転した杉九学童クラブでは、校庭・体育館で自由遊びができず、工作は月2回程度の工作キットのみ、など、遊びが非常に制限されていると指摘されている。同じ利用料を払っているながら児童館内学童クラブとは保育の質に大きな格差があり問題だ。区はこれらの実情を認識しているか。

答 一部の保護者からご意見を頂いている。真摯に受け止め、改善を図るべき点は運営に反映していくことが重要と考える。

問 また、委託事業者の保育は、叱責や感情的な説教など管理的な保育と指摘されているが、区は認識しているか。

答 頂いたご意見は区と事業者で共有し、改善が図られていることを確認している。引き続き運営の質の向上に努める。

問 杉九の委託事業者は労務体質に問題がある。宇都宮市で指定管理者の指定を取り消され、また区外の学童クラブで最低賃金法違反の募集を行っていたが、区はその事実を把握しているか。



答 ご指摘の事実は、区でも把握している。

コロナ禍でも安心して子育てし、日常生活が送れる環境を！



小林ゆみ (無維)

問 他自治体では、集団接種で余ったワクチンは保育園や児童館など子供関連施設の職員に接種しているが、杉並区の扱いは、

答 余剰ワクチンが生じた場合は、保健所の職員等に対して接種することにより、ワクチンを廃棄しないよう取り組んでいる。

問 コロナウイルス感染防止の意識向上やテレワーク増加により自宅で子育てする人への支援は、コロナ禍で拡充した事業は、

答 新たに産後ケア事業を開始し、安心して子育てできる環境を整備した。また、産前・産後支援ヘルパー事業についても、利用可能期間の延長等を行った。

問 コロナ禍で頻発している路上飲みについて、区の対応は、



答 区独自の対応として、注意喚起の張り紙を掲示するなどの取組を行っている。

問 いわゆるバリアフリー法が改正されたが、杉並区バリアフリー基本構想の今後の方向性は、改正バリアフリー法の内容を踏まえているか。

答 改正バリアフリー法で重点的に盛り込まれた内容を踏まえ、バリアフリー基本構想の改定を進めていく。

公園の価値の再発見と、区民の多様な公園利用の推進を！



大槻城一 (公明)

問 下高井戸おおぞら公園は、多くの保育園が利用しているが、使える遊具が少なく改善を望む。

答 遊具の設置を早急に進める。区立公園を32のエリアに分け、毎年1エリアずつ改修を進めているが、あと30年かかる。

問 公園改修の加速化を図る。

答 公園ベンチに寄付者銘板を張るなど区民との公園づくりを、

答 提案は有効と考え検討する。

問 民間の活力を導入した特色ある公園づくりである、パークPFI構想について伺う。

答 導入の可能性の高い公園整備時に、積極的に検討していく。

問 災害時、公園は緊急避難場所となる。作業スペースや、かまどベンチなども必要では、

答 かまどベンチなど災害時の活用施設を可能な限り設置する。



問 動物と高齢者が触れ合うアニマルセラピーは心身の健康に有効。特養内に公園を併設しての実施はいかがか。また動物愛護団体と協働し、公園を開放したアニマルデー設置を提案する。

答 特養内に公園併設が可能な場合、積極的な活用を検討する。また公園等でのイベントを検討し、動物との共生を推進する。

災害対策・防犯等特別委員会 全員協議会 本会議

14日 道路交通対策特別委員会 本会議

15日 文化芸術・スポーツに関する特別委員会

16日 議会改革特別委員会 総務財政委員会

17日 議会運営委員会 本会議

30日 議会運営委員会

7月 7日 本会議

7日 総務財政委員会 議会運営委員会 本会議

12日 区民生活委員会 本会議

20日 文教委員会

お知らせ

議員の辞職

令和3年6月25日付

関口健太郎議員 (立民)

住所変更

野垣あきこ議員 (共産)

天沼1-25-4 トムズハウス103号室

※2 座・高円寺=杉並区立杉並芸術会館のこと

※3 TOCOG=公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会のこと

※4 パークPFI=公園内に飲食店等の施設の設置と、当該施設から生ずる収益を活用して公園の整備等を一体的に行う民間事業者を公募する制度のこと

中長期的なインフレ・金利上昇リスクを無視した計画は疑問だ



堀部やすし (連携)

問 ようやく学校施設整備計画(第2次改築計画)が提出されたが、非現実的な計画で驚いている。中長期的に従来と異なる金利上昇リスク・インフレリスクを抱えているにもかかわらず、それが全く想定に入っていない試算が示されているのは疑問だ。
答 経費については長寿命化による経費の縮減効果を確認するため実勢価格で算出した。



ペットの多頭崩壊への対策を/学校のオリパラ観戦は中止に



ひわき 岳 (立民)

問 動物の福祉と人の福祉はつながっている。動物事案を扱う部局や福祉部局、医療機関、獣医師、ボランティア、地域住民等、官民を超える多様な連携により、ペット多頭飼育崩壊の予防、発見、発見後の対応、再発防止の取組を進めるよう求める。



答 環境省が策定したガイドラインを関係者に周知し、多頭飼育問題に対して、官民を超えた多機関連携の強化を図っていく。
問 動物の閉じ込めやネグレクト等でも行政をはじめとした速やかな連携が必要だと考える。
答 必要に応じて関係する行政機関等と情報共有を図り、法に基づき、飼い主に対して必要な措置を講じるよう指導を実施していく。

問 児童生徒の命と健康を守ることが最優先だ。医療機関への緊急搬送が困難な状況が続いており、熱中症になったときに適切な処置が受けられる保証はない。感染予防の観点からも、学校でのオリリンピック・パラリンピック観戦は取りやめるべき。

答 東京都の動向を見据えた上で、適切な時期に是非の判断を行うこともあると考えている。

問 コロナショックが中長期の区財政に与える影響を分析し、共有を図る必要がある。リーマンショックにおいては歳入水準の回復まで区税で7年、都区財政調整交付金で5年を要した。
答 影響はリーマンショック時を上回る可能性もあるが、中長期的な影響を示すことは困難。

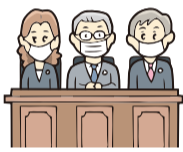
議会が関わるさまざまな会議を紹介します

協議機関

杉並区議会会議規則を根拠に設置されている協議機関です。議員により構成され、区議会に関するさまざまな話し合いを行っています。
※右の例は一部です。

全員協議会

区政に関する重要事項または議会の運営に関することを協議・調整する場
※全議員が出席します。



広報委員会

議会の広報紙の編集に係る事項等に関することを協議・調整する場



ICT活用推進検討委員会

ICTの活用・推進に係る事項等に関することを協議・調整する場



審議会

議員が構成員として出席しています。
※右の例は一部です。
※各審議会については所管へお問い合わせください。

杉並区情報公開・個人情報保護審議会

情報公開制度、個人情報保護制度、住民基本台帳事務および防犯カメラの設置等に関する事務の運用、特定個人情報の取り扱い並びに電子計算組織の管理運用に関する重要事項についての審議等に関することを所掌する機関
(所管：政策経営部情報政策課)



杉並区都市計画審議会

区が都市計画を定めようとするときに、都市計画法に基づき、都市計画面案について調査審議を行う機関
(所管：都市整備部管理課)

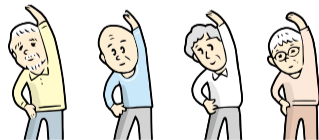


その他

議長が構成員として出席しているものや議会が推薦した議員が構成員として出席するものがあります。
※右の例は一部です。

東京都後期高齢者医療広域連合議会

東京都62区市町村の議会議員から選ばれた議員で構成され、広域連合の条例や予算等を決める機関
※現在は、大熊昌巳議員が構成員です。



特別区議会議長会

特別区議会に共通する課題について、特別区議会相互間の連絡を図り、相連携して円滑なる区政の運営とその発展を期することを目的とした任意団体
※現在は、大和田伸議長が会長です。



杉並区基本構想とは？

基本構想は、杉並区の将来の姿と、進むべき方向性を描くものであり、区の近未来に向けた道筋を示す「羅針盤」のようなものです。

令和3年6月11日に全員協議会を開催し、「杉並区基本構想答申案」について区から説明を受けました。



全員協議会を開催しました

令和3年6月11日に全員協議会を開催し、「杉並区基本構想答申案」について区から説明を受けました。区からの説明を受け、各会派の代表が様々な質疑を行いました。

全員協議会の会議録は、8月中旬に杉並区議会ホームページに掲載予定です。

陳情の審査結果
〔不採択〕
◇日本政府に対し速やかに核兵器禁止条約に署名・批准することを求める意見書を杉並区議会としてあげることを求めることに関する陳情(2陳情第46号)
〔みなし不採択〕
◇核兵器禁止条約に速やかに署名・批准することを日本政府に求める意見書を杉並区議会として提出することを求めることに関する陳情(2陳情第47号)
◇日本政府に核兵器禁止条約に賛同するよう意見書を提出することを求める陳情(2陳情第48号)

常任委員会・特別委員会等の活動をお知らせします(6・7月)

議案審査における議案各号の概要と審議結果は、8面をご覧ください。

常任委員会

◇総務財政委員会
【開会日】 3年6月10日
【議案審査】 第39・43・47～52号 【所管事項調査】 新たな総合計画等の策定等に関する基本方針について ほか3件
【開会日】 3年6月16日
【議案審査】 第54号
【開会日】 3年7月7日
【議案審査】 第55号
◇区民生活委員会
【開会日】 3年6月4日
【議案審査】 第40号 【陳情審査】 2陳情第46～48号 【所管事項調査】 2021 杉並区プレミアム付商品券事業の実施について ほか1件
【開会日】 3年7月12日
【陳情審査】 2陳情第16号・3陳情第12号
◇保健福祉委員会
【開会日】 3年6月7日
【議案審査】 第41・42・44号 【所管事項調査】 久我山一丁目都有地を活用した障害者施設の整備について ほか5件
◇都市環境委員会
【開会日】 3年6月8日
【議案審査】 第53号 【所管事項調査】 杉並区地域強靱化計画の策定に向けた取組について ほか2件
◇文教委員会
【開会日】 3年6月9日
【所管事項調査】 令和3年度区立学校在籍者数等について(令和3年5月1日現在) ほか6件
【開会日】 3年7月20日
【所管事項調査】 「杉並区教育ビジョン2022(案)」の策定について

議会運営委員会

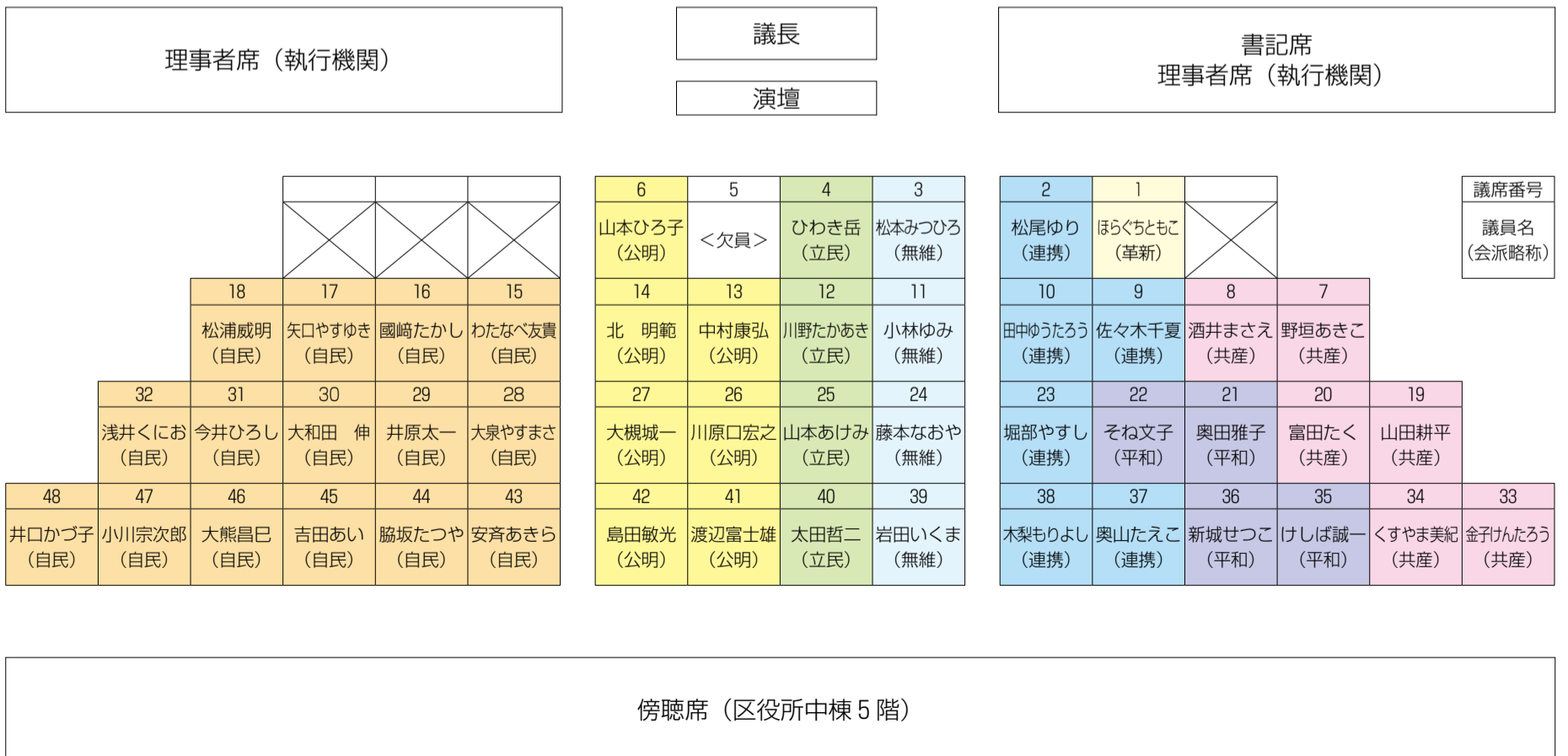
【開会日】 3年6月3日
【議 題】 定例会の追加提案事項について ほか
【開会日】 3年6月3日
【議 題】 報告案件の撤回について ほか
【開会日】 3年6月11日
【議 題】 定例会の追加提案事項について ほか
【開会日】 3年6月17日
【議 題】 議案審査結果報告について ほか
【開会日】 3年6月17日
【議 題】 会派控室について
【開会日】 3年6月30日
【議 題】 臨時会の提案事項について ほか
【開会日】 3年7月7日
【議 題】 議案審査結果報告について ほか

特別委員会

◇災害対策・防犯等特別委員会
【開会日】 3年6月11日
【所管事項調査】 杉並区地域防災計画(令和3年修正)の策定について ほか1件
◇道路交通対策特別委員会
【開会日】 3年6月14日
【所管事項調査】 外環道における陥没事故等に関する説明会の開催状況について ほか2件
◇文化芸術・スポーツに関する特別委員会
【開会日】 3年6月15日
【所管事項調査】 令和2年度「すぎなみアート応援事業」(第1弾)の実施結果について ほか3件
◇議会改革特別委員会
【開会日】 3年6月16日
【所管事項調査】 議会基本条例について

議場の議席配置図

(区役所中棟4階/令和3年6月26日現在)



議案等の概要と審議結果

【第2回定例会】

○=賛成 ×=反対 △=会派で意見が分かれたもの 欠=欠席 令和3年6月17日議決(※は6月3日)

議案番号	件名	概要	自民	公明	共産	連携	立民	平和	無維	革新	結果
39号	杉並区事務手数料条例の一部を改正する条例	個人番号カードの再交付手数料等に係る規定の削除	○	○	×	△ 賛成5	○	○	○	欠	可決
40号	杉並区特別区税条例の一部を改正する条例	軽自動車税の種別割の税率の特例措置の適用期限の延長等	○	○	○	△ 賛成5	○	○	○	欠	可決
41号	杉並区立保育所及び小規模保育事業所条例の一部を改正する条例	荻窪保育園等の廃止	○	○	×	△ 賛成4	○	○	○	欠	可決
42号	杉並区子ども・子育て支援法の一部を改正する法律附則第4条に規定する児童福祉法第59条の2第1項に規定する施設に関する経過措置に関する条例の一部を改正する条例	児童福祉法第59条の2第1項に規定する施設に関する経過措置に係る施設等利用費の支給の対象となる施設の保育に従事する者の数に係る規定の明確化	○	○	○	○	○	○	○	欠	可決
43号	令和3年度杉並区一般会計補正予算(第4号)	安定的な地域医療体制の維持・強化等コロナ対策に係る3年度下半期分の経費のほか、新ビジネススタイル事業導入支援及び感染症対策特別資金を借り受けた事業者に対する信用保証料相当額補助の追加経費や、小・中学生の家庭学習の支援・充実を図るための「1人1台タブレットPC」へのデジタル教材導入に要する経費、指定寄付金の受領に伴う各基金への積み立て、区内在住の高齢者等に対する肺炎球菌予防接種を受ける際の自己負担額の軽減に要する経費など、19事業13億5,121万4千円の増額補正	○	○	○	△ 賛成1	○	○	○	欠	可決
44号	令和3年度杉並区国民健康保険事業会計補正予算(第2号)	感染症感染者等への傷病手当金の支給について、申請期間が延長されたことに伴う追加経費として、305万5千円の増額補正	○	○	○	○	○	○	○	欠	可決
45号	人権擁護委員候補者の推薦について ※	宮島盛隆(みやじま もりたか)氏を候補者として推薦	○	○	○	○	○	○	○	欠	可決
46号	人権擁護委員候補者の推薦について ※	菅野武彦(すがの たけひこ)氏を候補者として推薦	○	○	○	○	○	○	○	欠	可決
47号	杉並区立富士見丘小学校移転改築及び併設1施設建設建築工事の請負契約の締結について	契約金額:28億6,000万円 契約の相手方:白石・小原・江州・建和建設共同企業体	○	○	○	△ 賛成3	○	○	○	欠	可決
48号	杉並区立富士見丘小学校移転改築及び併設1施設建設電気設備工事の請負契約の締結について	契約金額:3億5,187万1,795円 契約の相手方:栄新・東九建設共同企業体	○	○	○	△ 賛成3	○	○	○	欠	可決
49号	杉並区立富士見丘小学校移転改築及び併設1施設建設給排水衛生設備工事の請負契約の締結について	契約金額:2億6,400万円 契約の相手方:新開・ユーダイ建設共同企業体	○	○	○	△ 賛成3	○	○	○	欠	可決
50号	杉並区立富士見丘小学校移転改築及び併設1施設建設空調設備工事の請負契約の締結について	契約金額:3億4,481万7千円 契約の相手方:村田・セントラル建設共同企業体	○	○	○	△ 賛成3	○	○	○	欠	可決
51号	旧杉並区立杉並第八小学校解体工事の請負契約の締結について	契約金額:2億2,880万円 契約の相手方:滝口・日本トリート建設共同企業体	○	○	○	○	○	○	○	欠	可決
52号	杉並区立久我山東保育園移転改築建築工事の請負契約の締結について	契約金額:3億8,500万円 契約の相手方:株式会社目時工務店	○	○	○	△ 賛成5	○	○	○	欠	可決
53号	杉並区立自転車駐車場条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	上井草北自転車駐車場の移転の実施時期の変更	○	○	○	△ 賛成4	○	○	○	欠	可決
54号	令和3年度杉並区一般会計補正予算(第5号)	生活困窮世帯に対する自立支援金の支給に要する経費のほか、低所得の子育て世帯に対する給付金の支給に係る業務委託に要する経費や、新型コロナウイルス感染症ワクチン接種について、コールセンター回線数増、集団接種会場の開設曜日拡大、障害者施設等巡回接種及びワクチン接種医療機関に対する協力金の支給に要する経費など、4事業14億5,476万円の増額補正	○	○	○	△ 賛成4	○	○	○	欠	可決
報告3号	地方自治法第180条第1項の規定により指定された損害賠償額の決定の専決処分をしたことの報告について ※	2件の法律上の義務に属する損害賠償額を報告	-	-	-	-	-	-	-	-	報告聴取
報告4号	令和2年度繰越明許費繰越計算書について ※	13事業で、令和4年度に4億9,749万7千円余を繰り越す。	-	-	-	-	-	-	-	-	報告聴取
報告5号	杉並区土地開発公社の経営状況について	令和3年度の事業計画及び令和2年度の決算の報告	-	-	-	-	-	-	-	-	報告聴取
報告6号	公益財団法人杉並区スポーツ振興財団の経営状況について	令和3年度の事業計画及び令和2年度の決算の報告	-	-	-	-	-	-	-	-	報告聴取
報告7号	公益財団法人杉並区障害者雇用支援事業団の経営状況について	令和3年度の事業計画及び令和2年度の決算の報告	-	-	-	-	-	-	-	-	報告聴取
報告8号	下井草駅整備株式会社の経営状況について	令和3年度の事業計画及び令和2年度の決算の報告	-	-	-	-	-	-	-	-	報告聴取
報告9号	公益社団法人杉並区成年後見センターの経営状況について	令和3年度の事業計画及び令和2年度の決算の報告	-	-	-	-	-	-	-	-	報告聴取
報告10号	一般財団法人杉並区交流協会の経営状況について	令和3年4月に新たに設立されたことから、令和3年度の事業計画のみの報告	-	-	-	-	-	-	-	-	報告聴取

【第4回臨時会】

○=賛成 ×=反対 △=会派で意見が分かれたもの 欠=欠席 令和3年7月7日議決

議案番号	件名	概要	自民	公明	共産	連携	立民	平和	無維	革新	結果
出区議長提案 55号	令和3年度杉並区一般会計補正予算(第6号)	ワクチンの集団接種会場に係る開設時間の延長、開設曜日の拡大や新規開設に要する経費のほか、天沼小学校増築工事の入札不調に伴う追加経費として、2事業8億5,531万6千円の増額補正	○	○ 欠1	○	△ 賛成5	○	○	○	×	可決

議員別の表決結果は、杉並区議会ホームページの「議案・議決結果の一覧」でご覧いただけます。

《会派名・構成人数》(令和3年7月7日現在)

自民/杉並区議会自由民主党(15人)、公明/杉並区議会公明党(7人)、共産/日本共産党杉並区議団(6人)、連携/無所属・少数会派連携(6人)、立民/立憲民主党杉並区議団(4人)、平和/いのち・平和クラブ(4人)、無維/自民・無所属・維新クラブ(4人)、革新/都政を革新する会(1人)

次回の令和3年第3回定例会では、令和2年度決算を審査予定です!

【開会日時】9月9日(木)午後1時(予定)

会議の詳しい日程は、開会の約1カ月前に杉並区議会ホームページ等でお知らせします。また、本会議や決算特別委員会は議会中継でもご覧いただけます。

※決算特別委員会は録画中継のみです。

